

2018 年度
岡山県立大学
大学教育開発センター・FD・SD 研修会
(大学教育開発センター教育評価部会 & 教育企画室提供)

第 2 回「教育開発講座」

学習と評価が一体化した ICE ルーブリックの体験 —理論と実践—

日 時：平成 30 年 12 月 14 日(金)
14:30～16:30

場 所：岡山県立大学・学部共通棟（北）
8105 講義室

講 師：土持 ゲーリー 法一 先生
(帝京大学 学修・研究支援センター長)

《講座内容》

大学で教鞭を取れば、学習する側と評価する側との間に齟齬があることに気づく。なぜ、齟齬が生じるのか。それは、学習パラダイムの転換ができていないからである。

評価と学習方法が一体化した ICE ルーブリックが、カナダのクイーンズ大学で開発され、近年、日本に導入された。この理論は、これまでの教授法の悩みを解消するだけでなく、主体的学びにつなげる画期的な学習方法であるとして注目されている。

本研修では ICE ルーブリックの理論と実践をとおして、学習パラダイムとは何かを体験してもらうことを目的とする。

※本学の教職員・学生が主対象ですが、他大学の教職員・学生及び教育関係者どなたでも参加できます。ただし、席数が限られておりますので満席の場合はお断りする場合がございます。奮ってご参集ください。

【連絡先】岡山県立大学・大学教育開発センター
E-mail : educenter@oka-pu.ac.jp
TEL&FAX : 0866-94-9110

